

科目名	社会調査の仕方	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			国際学科	■ 必修 □ 選択	
英文表記	Social Research	開講年次	■ 1年 □ 2年 □ 3年 □ 4年		
		開講期間	■ 前期 □ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	いのうえ ひろし	実務家教員担当科目	修得単位	2単位	
担当者名	井上 寛	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	正しい社会調査の方法と調査倫理を学ぶ				
到達目標	1. さまざまな社会調査の特性と方法を理解することができる。 2. 社会調査を計画、実行、集計・分析まで遂行できる。 3. 調査倫理やプライバシーへの配慮について理解することができる。				
授業概要	一般に知られるアンケート調査やインタビュー調査だけではなく、観察調査やビジュアル調査など社会調査のさまざまな方法やそれらの長所・短所について基礎から学びます。また個人情報の扱いや調査倫理についても学びます。				
授業計画					
第1回	社会調査って何？				
第2回	社会調査を学ぶ真の意義				
第3回	情報資源の発掘調査				
第4回	先行研究と既存・過去の統計データの活用法				
第5回	社会調査の基本ルール				
第6回	調査の計画と問題設定				
第7回	調査の企画設計と調査票作成プロセス				
第8回	質問文・選択肢を作ってみよう				
第9回	サンプリングの必要性				
第10回	単純集計・クロス集計の方法				
第11回	社会調査としての質的調査				
第12回	聞き取り調査と参与観察				
第13回	ビジュアル調査				
第14回	非参与観察法				
第15回	まとめと復習				
第16回	定期試験				

授業時間外の学習	<p>&lt;予習&gt; 授業終了時に次回のキーワードを紹介しますので、参考文献やWEBサイトなどを活用し予習をしてください。(90分程度)</p> <p>&lt;復習&gt; ノートを確認し、参考文献やWEBサイトなどを活用し復習をしてください。(90分程度)</p> <p>&lt;その他&gt; 日常生活の中でアンケート調査や統計資料に関心を持ってください。(30分程度)</p>
履修条件 受講のルール	<p>参考資料を印刷したA4サイズのプリントを毎時間配布しますので、バインダーを用意してください。また、必要に応じてポータルサイトでも配布しますので確認するようにしてください。</p>
テキスト	<p>授業時に適宜資料を配布します。(特定のテキストは使用しません)</p>
参考文献・資料	<p>大谷信介ほか『新・社会調査へのアプローチ—論理と方法』ミネルヴァ書房 2013年 (2,500円+税) 前田拓也ほか『最強の社会調査入門』ナカニシヤ出版 2016年 (2,300円+税)</p>
成績評価の方法	<p>①定期試験(50%)…知識を問う問題と論述問題を課します ②レポート課題(20%)…ポータルサイトに課題を提示しますので指示した方法で提出してください。正当な理由なく提出期限を守らなかった場合は加点しません。 ③小レポート(15%)…毎時間出席カードの裏面に書いてもらいます。なお、課題に対して満足に解答する姿勢が見られない場合は、加点しない場合があります。 ④取り組み姿勢(15%)…遅刻、マナー違反(私語・携帯操作・途中無断退席など)は加点しないほか、悪質な場合は欠席扱いとします。 ※出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、期末試験を受けることができません。</p>
オフィスアワー	<p>毎週月曜日 1時限(9:00~10:30) 毎週金曜日 3時限(13:00~14:30)</p>
成績評価基準	<p>秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)</p>
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	<p>ニュースでも官公庁の統計不正問題が問題になっています。また、意図的に誘導した回答を得ようとするアンケート調査や、データをもっともらしく見せようとする手法も世の中では平気で行われています。私たちは社会科学を学ぶ者として正しい社会調査を行い、個人情報の取扱いや調査倫理について配慮できるようにしなければなりませんし、前述した「ウソ」を見抜き騙されないようにする能力も必要です。この授業では私たちが生きていく中で役に立つ知識や技を身につけることができます。</p>